

健康経営方針

「健康宣言」

当社は、社員一人ひとりが心身ともに健康であることが「STARLITE Values」を実現するために最も重要な基盤であると考え、社員の健康維持・増進を積極的に推進、支援しながら、すべての社員が活々と活躍できる職場環境を実現していきます。

代表取締役副社長 西郷 隆志

人生100年時代を迎え、人生をより豊かなものにするためには、まず健康であることがとても大切です。そこで、社員の健康をサポートするために、また「健康経営」活動が地域や取引先様へ広げていくためにも、「健康宣言」の下、様々な施策に取り組み、健康経営を推進していきます。この方針は、正社員、特別契約社員、契約社員、パート社員等、当社で働く全社員が対象です。

健康経営の目的

社員一人ひとりが心身ともに健康であることが「STARLITE Values」を実現するために、最も重要な基盤であると考え、全ての社員が活躍できる職場環境を実現するとともに、社員が自らの健康維持・増進に努めることを積極的に支援し、人生をより豊かなものにする事へ繋げていきます。競争力の源泉が人的資源である「ヒト」へと移りかわる中、社員の健康維持・増進への取り組みを充実・継続させていくことが、生産性の向上やエンゲージメントの向上に繋がり、その結果、会社の成長を実現させ、企業価値を高めていきます。

健康経営の推進体制

- ①健康経営推進の最高責任者は、代表取締役副社長とします。
- ②各事業所総務部門からの推進担当者を委員として構成し、従業員代表や安全衛生委員会からの意見聴取を実施します。
- ③総務人事担当部門を事務局とします。
- ④主要な外部協力機関として、産業医、保健師、健康保険組合、健康相談窓口、生命保険会社、福利厚生窓口等と連携します。

健康経営の推進計画

- ①前年度の健康経営の実施について効果検証を行い、当年度の推進計画を策定します
- ②当年度の推進計画を作成するにあたり、健康課題の内容・数値目標を明確にします。

健康経営で解決する経営課題

経営戦略に健康経営を位置付け、健康経営で解決したい経営課題を特定します。

健康経営の普及への取り組み

- ①取引先の健康経営の取り組み状況について、把握します。
- ②取引先の健康経営の取り組みについて、支援します。

社会全体への「健康」に対する貢献

- ①事業活動を通じ、地域社会の人々の健康に寄与する活動を継続します。
- ②商品・サービスそのものが環境にやさしく、サステナビリティのコンセプトを備え、耐久性や普遍性のある、本当に必要なコト・モノにより付加価値を創造していくことで、人々の健康をはじめ社会全体へ貢献します。
- ③健康経営によるヘルスリテラシーの向上により、社員や家族の健康増進、活力向上だけでなく、離職率の低下、組織の活性化や生産性向上、イノベーションの可能性等、その効果を企業内にとどめることなく、地域社会にも良い影響を与えていくよう、取り組んでいきます。